

# 6月定例会 概要

令和2年6月定例会は、新型コロナウイルス感染症（以下、新型コロナウイルス感染症）対策に伴い会期日程を短縮し、6月2日から6月11日までの10日間の開催となりました。

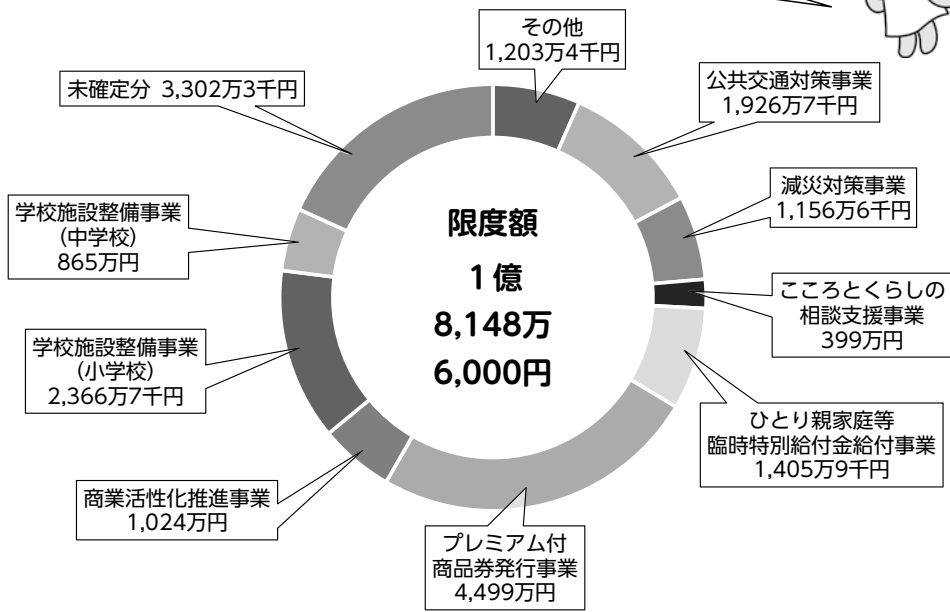
今定例会では、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」を活用した一般会計補正予算をはじめ、吉川市税条例の一部を改正する条例などの市長提出議案15件（2～5ページ）、議員提出議案として3件の意見書（10ページ）などを審議し、議決しました。（審議結果は14～15ページ）

その他、書面で行われた「市政に対する一般質問」（6～9ページ）や市議会の新型コロナウイルス感染症への取り組みについて（11ページ）お知らせします。なお、4月15日と5月14日に行われた臨時会について、12～13ページでお知らせします。

# 「新型コロナウイルス対策補正予算を可決」

## 国の交付金、1億8148万6000円活用

「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」、今回計上された1億4,846万3,000円は、何に活用したの？



### 令和2年度

#### 一般会計補正予算

既定の歳入歳出に2億8820万1000円を追加し、歳入歳出予算の総額は308億5665万円となりました。

今回の補正予算には、国の「新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金」交付限度額1億8148万6000円の内、1億4846万3000円が盛り込まれました。交付金の用途は上表のとおりです。また、未確定分については、今後活用されます。

#### 一般会計補正予算

こんなことに使われます

#### ◆議会渉外・活動事業

△133万6000円

3つの常任委員会(総務水道・文教福祉・建設生活)等の行う行政視察に伴う旅費及び費用弁償について、今後の新型コロナウイルス感染症対策事業に活用するため、減額しました。

#### ◆公共交通機関改善推進事業

1926万7000円

新型コロナウイルス感染症に関する緊急対応策としてタクシー・バスの事業者に対し、公共交通緊急支援金を支給します。



#### ◆地域福祉推進事業

557万6000円

「こころとくらしの相談員」を配置します。新型コロナウイルス感染症に関連して生じる、経済・生活問題についての相談を受け、心に寄り添い支援することで、自殺予防に繋がります。相談員は